

# 世界ジオパーク・塩の道における観光交流に関する調査・研究

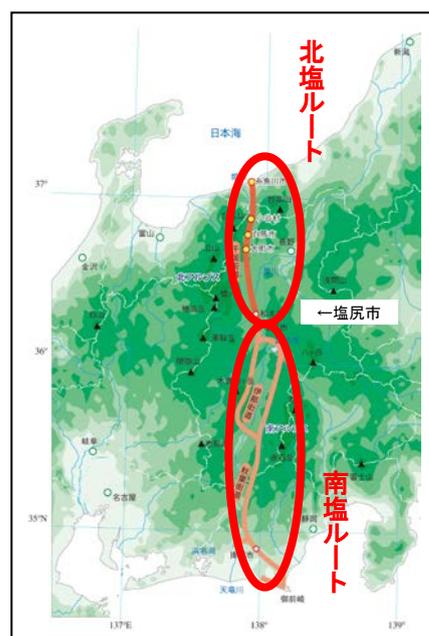
特定非営利活動法人 女性みちみらい上越

## ■世界ジオパークと塩の道

新潟県糸魚川市は、ユネスコが支援する世界ジオパークに、2009年、日本で初めて加盟認定された。ジオパークとは、地球科学的に見て重要な自然の遺産を含む公園で、様々な遺産を結びつけて教育やツーリズムに活かしていくのが特徴である。

日本列島の真ん中にある南北350kmの「塩の道」は、新潟県糸魚川から南下して長野県塩尻までの北塩ルート、静岡県御前崎・相良から北上して塩尻までの南塩ルートを持つ日本最長最古の塩の道ルートである。北塩ルート120km沿線で地域活性化に取り組む団体・行政など70団体が交流・連携し、2007年に日本風景街道「北アルプス大展望・最長最古の塩の道ルート」【北陸一第2号、関東一第14号】として風景街道地方協議会(北陸では北陸地方整備局内)に登録した。

道をテーマに女性の視点でまちづくりを考えるNPO法人女性みちみらい上越では、観光の振興・地域の活性化を図る事業の一つとして、個人やエージェントからの問い合わせ窓口、全国からのルート相談やガイド斡旋、他ルートとの交流・情報発信など、本ルートの事務局を担っている。



## ■背景や必要性

塩の道を一日又は2、3日かけて歩く塩の道イベントは、各所で行なわれ、特に長野県内においては、イベントの数も増え、全国からの参加者も増えているため、比較的整備が進み、トレイルルートとして確立されている。

一方、新潟県側の塩の道ルートは、「どこへ車をとめて歩けばよいかわからない」「ガイドをつけずに長野県境まで歩くことはできるか」「修学旅行で限られた時間の中で古道を歩きたい」「トイレの場所は？」など、市民団体、観光協会や市役所への問合せもさまざま、受付窓口により対応も異なっているのが現状である。既存のルートマップもあるものの、アクセスや駐車場表記はない。

新潟県糸魚川市が、日本で最初の世界ジオパークに認定されたことで、問合せ件数も増し、さらに2015年春の北陸新幹線開業に向けた交流人口増加のためにも、課題を早急に検証・解決し、市民と行政が共通認識を持つ必要がある。またおもてなし意識を地域ぐるみで持てる環境づくりが必要になる。

## ■事業概要

### ①観光客調査

「糸魚川・塩の道起点まつり」の参加者を対象に、アクセス、駐車場、トイレ、案内看板、お休み処、ガイドなどを調査。

### ②現地調査

観光客への調査日がイベント開催日であったため、平常時の状況を調査するため、調査員20名とガイドで、地点毎にトイレ、看板、お休み処、景観、道路整備、雰囲気などを調査。

### ③エージェント調査

旅行エージェントへ電話にてヒアリング調査。

### ④おもてなしステッカー掲示試行

塩の道沿線の店舗などに呼びかけ、駐車場、トイレ、お休み処として使わせていただける場合は、試行的に「塩の道おもてなしステッカー」を入口に掲示。

### ⑤アクセスマップ作成

塩の道アクセスマップとして作成し、HPに掲載する。

## ■実施内容・結果

### 1. 観光客調査

5月2日、「糸魚川・塩の道起点まつり」が、世界ジオパーク塩の道を歩く会と糸魚川市観光協会の共催により行われた。この日だけの茶屋を4ヶ所設置し、飲み物や漬物のサービスなどで、参加者をもてなした。案内看板も、イベントの時間だけ設置し、参加者が迷わないように配慮されていた。

調査箇所は、終点のJR根知駅。到着して休憩する参加者にヒアリングを行った。調査項目の主なものは下記である。

①塩の道へのアクセス ②トイレの位置 ③案内看板 ④茶屋・お休み処 ⑤ガイド ⑥景観 ⑦道 ⑧雰囲気 ⑧人

ヒアリングの結果、駐車場の位置が不明、トイレの距離的配置をしてほしい、看板は2キロ毎に設置してほしい、山が望める地点に山名看板がほしい、今日のはのぼりや人が立っていたので迷わなかったが実際は看板が必要、パンフレットにトイレや出店情報がほしいなどのご意見があった。



茶屋でおもてなし

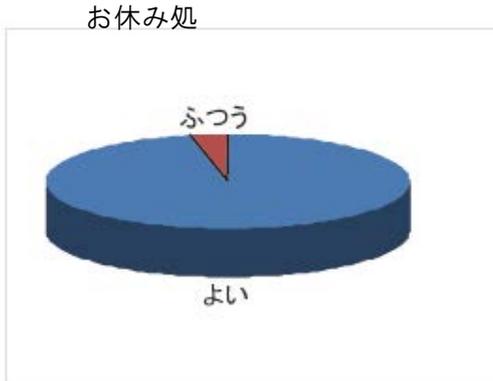
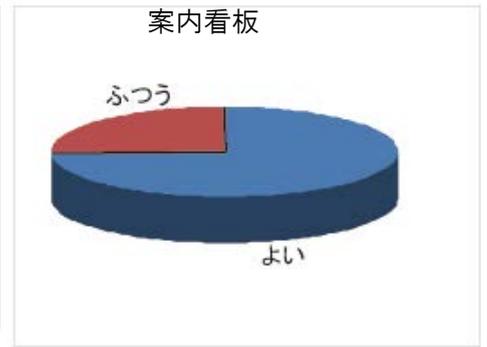
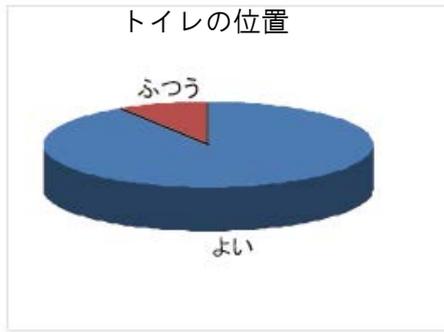
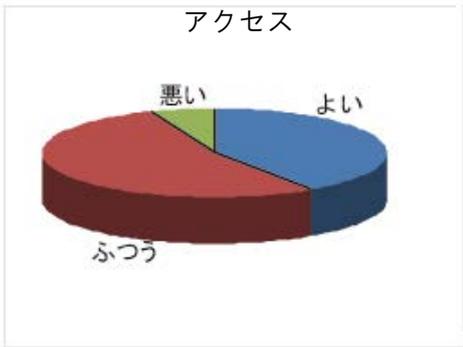


終点で参加者へヒアリング調査



イベント用に設置されたのぼりと看板

【調査結果（抜粋）】



- ・使用できる駐車場をパンフレットに載せてほしい。
- ・駐車場が少ない。
- ・トイレの距離的配置がほしい
- ・2km 毎に設置してほしい。
- ・山々が望める地点に山名の表示がほしい。
- ・今日は、のぼりや人が立っていたが、イベント以外の時には、交差点にサインが必要。
- ・電車利用の場合、荷物預かり所がほしい。

2. 現地調査

特設看板や茶屋などが無い平日に、塩の道の状況を把握するため、調査員 20 名で、塩の道起点から根知まで 5 つのチェックポイントに区切り、調査を行った。調査員を初めて塩の道を歩く人に想定し、トイレ、道に迷わないか、お休み処、景観、道路整備、雰囲気について、満足 5→4→普通 3→2→不満 1 の 5 段階で評価検証した。



北陸地域の活性化に関する研究助成事業  
「世界ジオパーク・塩の道における観光交流に関する調査」チェックシート  
2012.5.28

糸魚川駅出発、初めて塩の道ルートが多い人想定して、チェックしてください。

●塩の道起点・道路整備・白馬通り					
	満足	普通	不満	この場所には必要なし	
①トイレ	5	4	3	2 1	<input type="checkbox"/>
②道に迷わないか？(案内看板等)	5	4	3	2 1	<input type="checkbox"/>
③お休み処	5	4	3	2 1	<input type="checkbox"/>
④景観	5	4	3	2 1	
⑤道路整備	5	4	3	2 1	
⑥雰囲気	5	4	3	2 1	
感想などをお書きください					

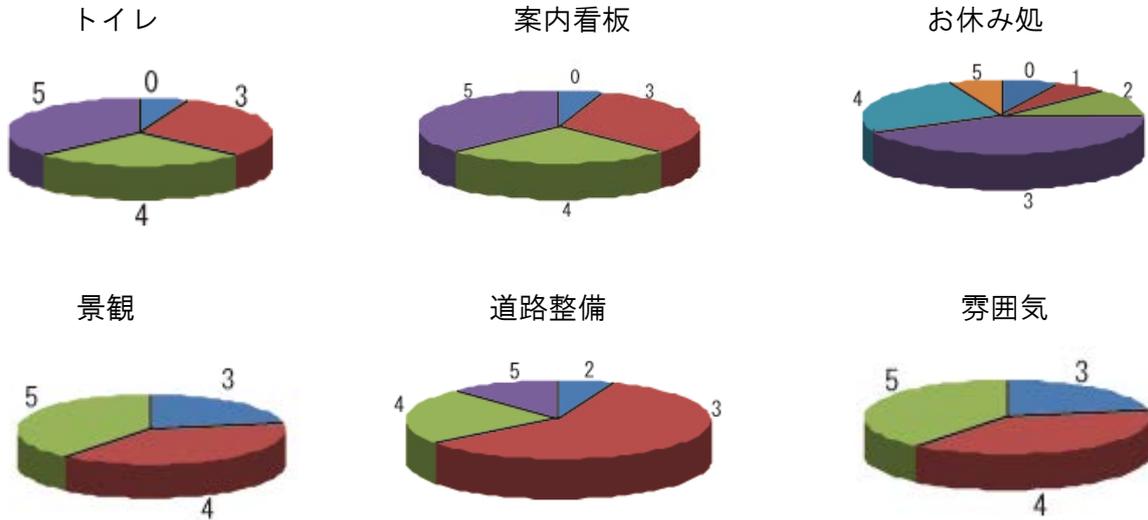
  

●上州・奥山公園・ポッカ像・ノゾキ戸 (糸魚川駅から徒歩約 分)					
	満足	普通	不満	この場所には必要なし	
①トイレ	5	4	3	2 1	<input type="checkbox"/>
②道に迷わないか？(案内看板等)	5	4	3	2 1	<input type="checkbox"/>
③お休み処	5	4	3	2 1	<input type="checkbox"/>
④景観	5	4	3	2 1	
⑤道路整備	5	4	3	2 1	
⑥雰囲気	5	4	3	2 1	
感想などをお書きください					

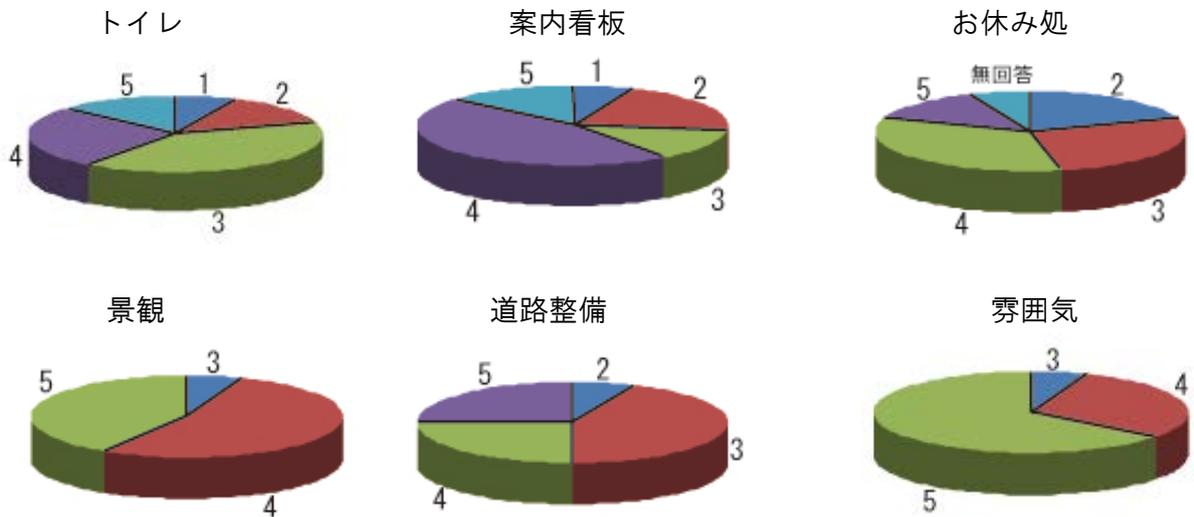
【調査結果（抜粋）】

満足	普通	不満	この場所には必要なし
5	4	3	2
		1	0

①塩の道起点・道路元標・白馬通り



②国史跡・ウトウ付近



○トイレへの意見

- ・トイレが少ないので、民家利用等できればよい。地域の協力があればよいと感じた。

○案内看板への意見

- ・案内看板が少なく、単独で歩いた場合は道に迷う。
- ・看板が小さい。曲がり角や分かれ道になっているような所には、必ず標識が欲しい。
- ・トイレが少ないので、民家利用等できればよい。地域の協力があればよいと感じた。

○お休み処

- ・部落でもてなし茶屋のような民家をしてくださる人がいると嬉しい。トイレを貸してくれたり、立寄ってお茶飲みができた。

### 3. おもてなしステッカー掲示試行

塩の道ルート沿いに公衆トイレが少ないため、店舗や民家で対応可能か調べる。ステッカーを掲示することで、旅人に対して、おもてなしの姿勢を出し安心感を与える環境づくりをすることを目的に行う。



#### 【調査結果】

当初、民家の協力が得られると予測していたが、実際に掲示いただいた民家は1件のみ。断られた理由は、防犯、衛生、家に他人を上がらせるのは恥ずかしいとのこと。店舗は、食品を扱うところは、店頭のトイレマークがイメージダウンにつながるとの理由でNGだが、他の店舗は快くOKだった。



電器店



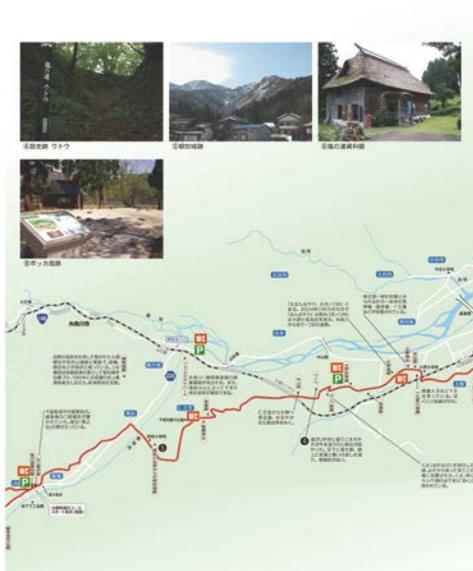
生花店

### 4. アクセスマップ作成

駐車場の位置が不明との声が多数あったため、糸魚川駅周辺を中心に駐車場入りマップを作成し、関係各所に配布、ホームページにアップした。



表面



裏面

## ■今後に向けて

### 1. 案内看板の設置

道標、看板、標識、キロポストの設置を要望する声が多かったことから、糸魚川市へ提案していく。国道からのアクセスについては、道路管理者である国土交通省、新潟県へ提案する。



小谷村では、道路に道標を書いている例もある。



小谷村、白馬村の道標の例

### 2. アクセスの改善

マイカー回送サービスの検討。スタート地点に停めてある車をゴール地点に回送するサービス。新たなニーズへの提供が可能。ファミリー、ビギナーなど。信越トレイルクラブが既に実施している。

信越トレイルクラブ  
トップページに戻る  
[クラブ概要] [活動内容] [入会案内] [お問い合わせ]

トレイルを歩くための情報 Trail Information

ルール Rule | マップ Map | トレイル Trail | ガイド Guide | アクセス Access | 宿泊施設 Accommodations

アクセス Access マイカー回送サービスについて

信越トレイルでトレッキングをする際、トレイルの基点までマイカーを事前に回送してくれるサービスです。サービスに関する詳細は、回送会社まで直接お問い合わせください。

回送模式図

スタート地点 A | トレッキング | ゴール地点 B

①回送会社がマイカーを回送し、ゴール地点に駐車

②トレッキング終了後、マイカーに乗車

③回送会社と一緒移動

駅または拠点施設

④回送会社と合流

### 3. おもてなしステッカーの推進・展開

おもてなしステッカーを塩の道沿線に広げ、成果をみて、他のジオサイトへも提案していく。2015年春の北陸新幹線開業に向けて、おもてなし意識の醸成をはかっていく。